



**TOYOTA BOSHOKU**

東証プライム 証券コード 3116

**2023年度（2024年3月期）**

# **第3四半期 決算説明会**

---

**開催日：2024年2月2日**

# 目次

1. 2023年度第3四半期 決算状況
2. 2023年度 通期業績予想
3. 参考情報

# 目次

## 1. 2023年度第3四半期 決算状況

## 2. 2023年度 通期業績予想

## 3. 参考情報

- ◆本日は、お忙しい中、  
当社の2023年度 第3四半期 決算説明会にご出席いただきまして、ありがとうございます。
- ◆はじめに、2023年度 第3四半期の決算状況、  
続いて、通期の業績予想をご説明いたします。
- ◆それでは、2023年度 第3四半期の決算状況について  
ご説明いたします。

# 1-1) 2023年度 第3四半期 決算状況 連結決算概要

(億円)

	22年度 第3四半期実績		23年度 第3四半期実績		増減	
	金額	対前年増減率	金額	対前年増減率	金額	対前年増減率
売上収益	11,691	100.0%	14,711	100.0%	3,020	25.8%
営業利益	286	2.4%	767	5.2%	480	168.0%
税引前利益	331	2.8%	793	5.4%	462	139.8%
当期利益※	87	0.8%	421	2.9%	333	380.1%

※親会社の所有者に帰属する当期利益

1株当たり四半期利益	46円94銭	225円38銭	-	
為替レート	USドル	137円	143円	+ 7円
	1-0	141円	155円	+ 15円

売上収益

中国での減産はあるものの、  
日本・米州での増産やアジア・オセアニアでの拡販などにより増収

営業利益

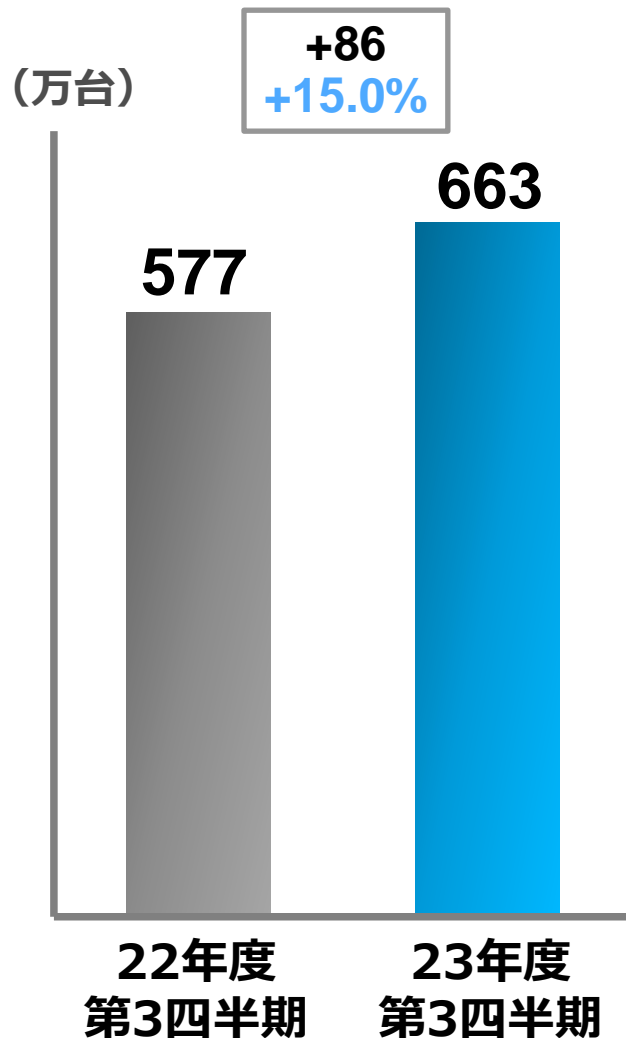
諸経費の増加はあるものの、  
増産効果や車種構成の変化などにより増益

# スクリプト

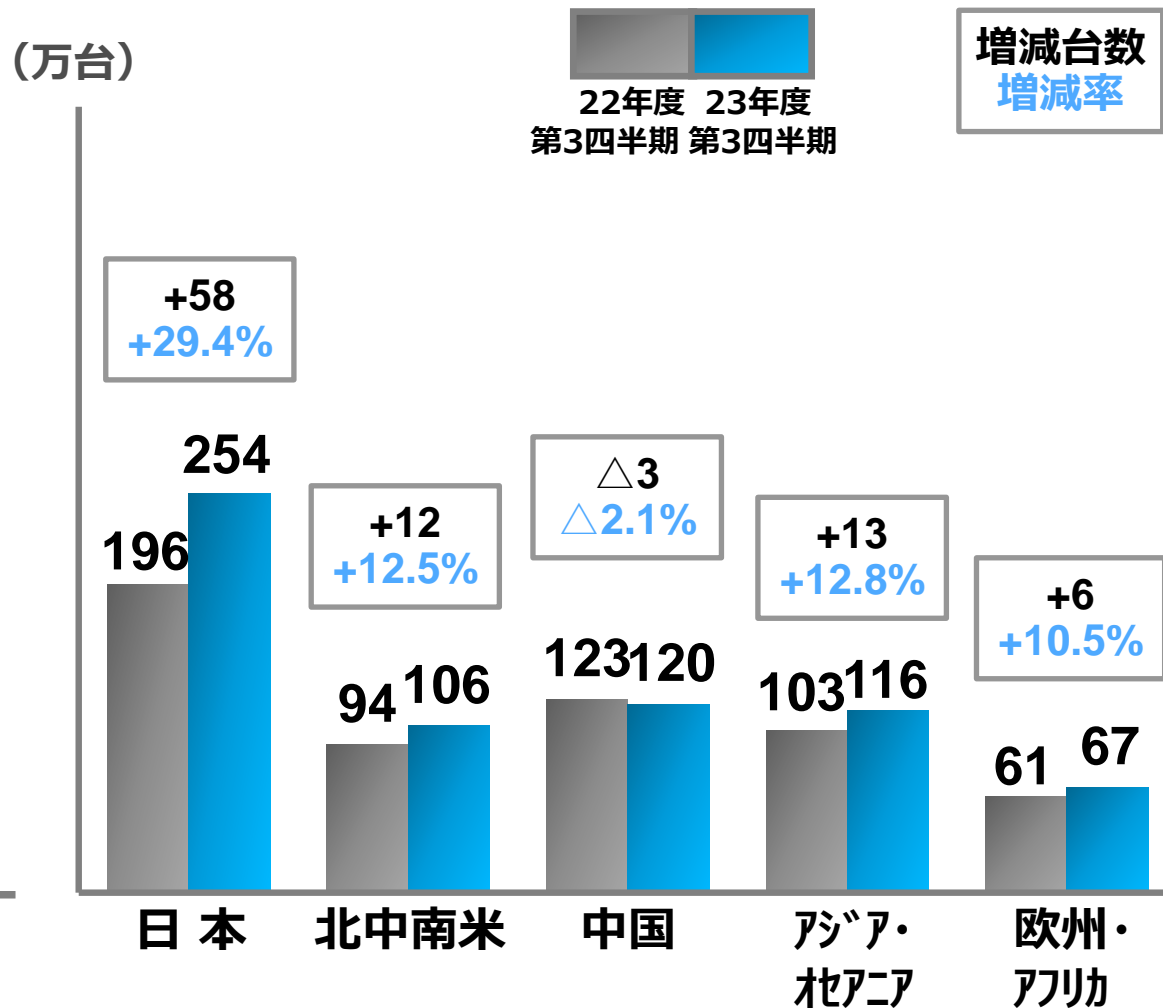
- ◆ 売上収益は、前期比3,020億円増収の1兆4,711億円。
- ◆ 営業利益は、前期比480億円増益の767億円となりました。
- ◆ 税引前利益は、前期比462億円増益の793億円。
- ◆ 親会社の所有者に帰属する当期利益は、  
前期比333億円増益の421億円となりました。
- ◆ 為替レートは、1ドル143円、1ユーロ155円でございます。  
なお、前年同期からの為替影響につきましては、  
売上収益で369億円増収、  
営業利益で26億円増益する方向に効いております。

# 1-2) 2023年度 第3四半期 決算状況 地域別シート生産台数

## 連結全体



## セグメント別



# スクリプト

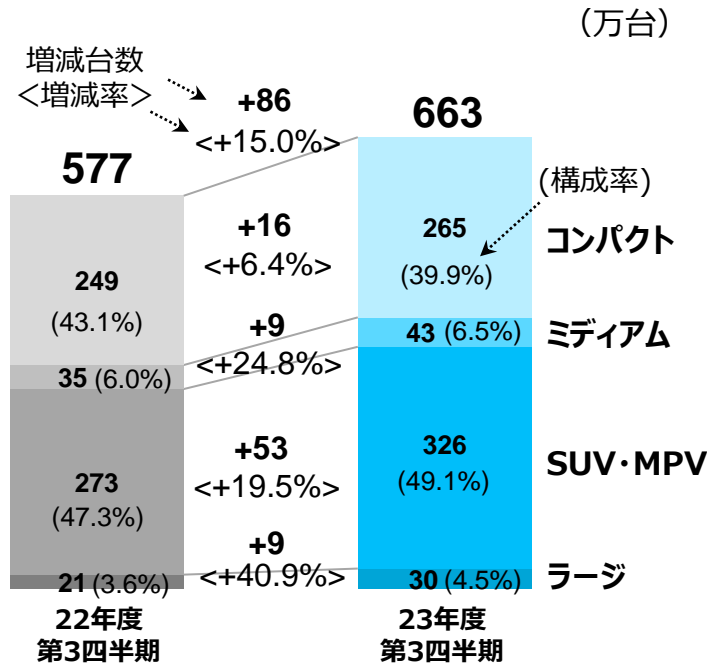
- ◆ 続きまして、私どもの主力製品であるシートの生産台数ですが、連結全体では、前期比86万台増加の663万台となりました。
- ◆ 地域別は、ご覧の通りとなっておりますが、詳細は、地域別のページにてご説明いたします。



# 1-3) 2023年度 第3四半期 決算状況 連結 売上収益・営業利益

諸経費の増加はあるものの、増産効果や車種構成の変化などにより増益

## 台数・車種構成の変化

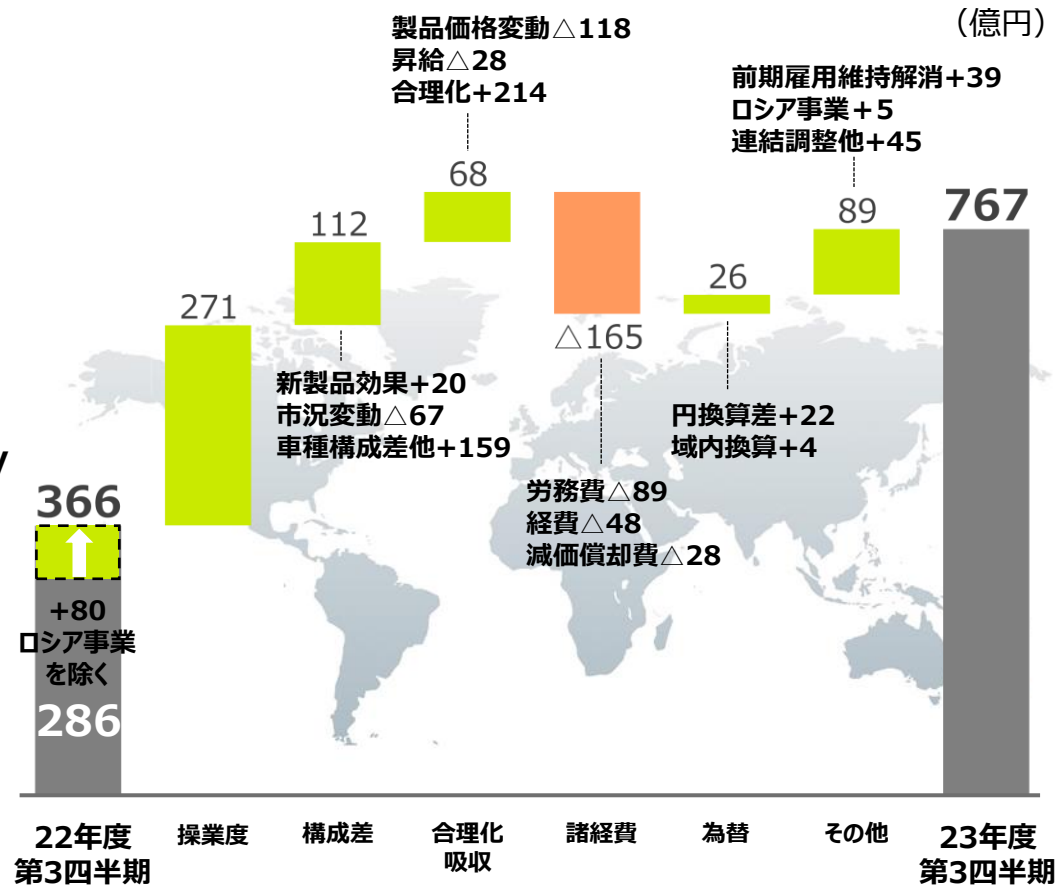


## 当期の経営成績

(億円)

	22年度3Q	23年度3Q	増減
売上収益	11,691	14,711	3,020
営業利益	286	767	480
営業利益率	2.4%	5.2%	-

## 営業利益の増減解析



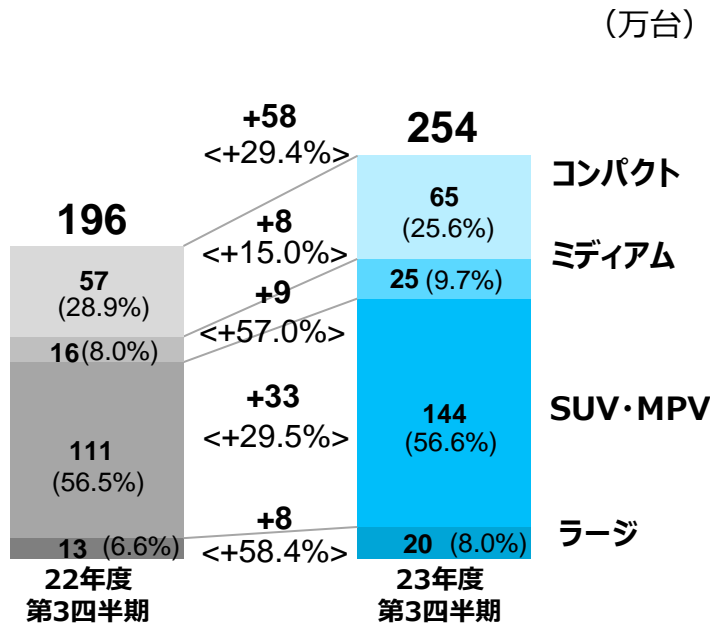
# スクリプト

- ◆次に、連結の業績についてご説明いたします。
- ◆台数ですが、前期比86万台増加の663万台となりました。
- ◆売上収益は、前期比3,020億円増収の1兆4,711億円。
- ◆営業利益は、  
諸経費の増加はありますが、  
増産効果や車種構成の変化などにより、  
480億円増益の767億円となりました。

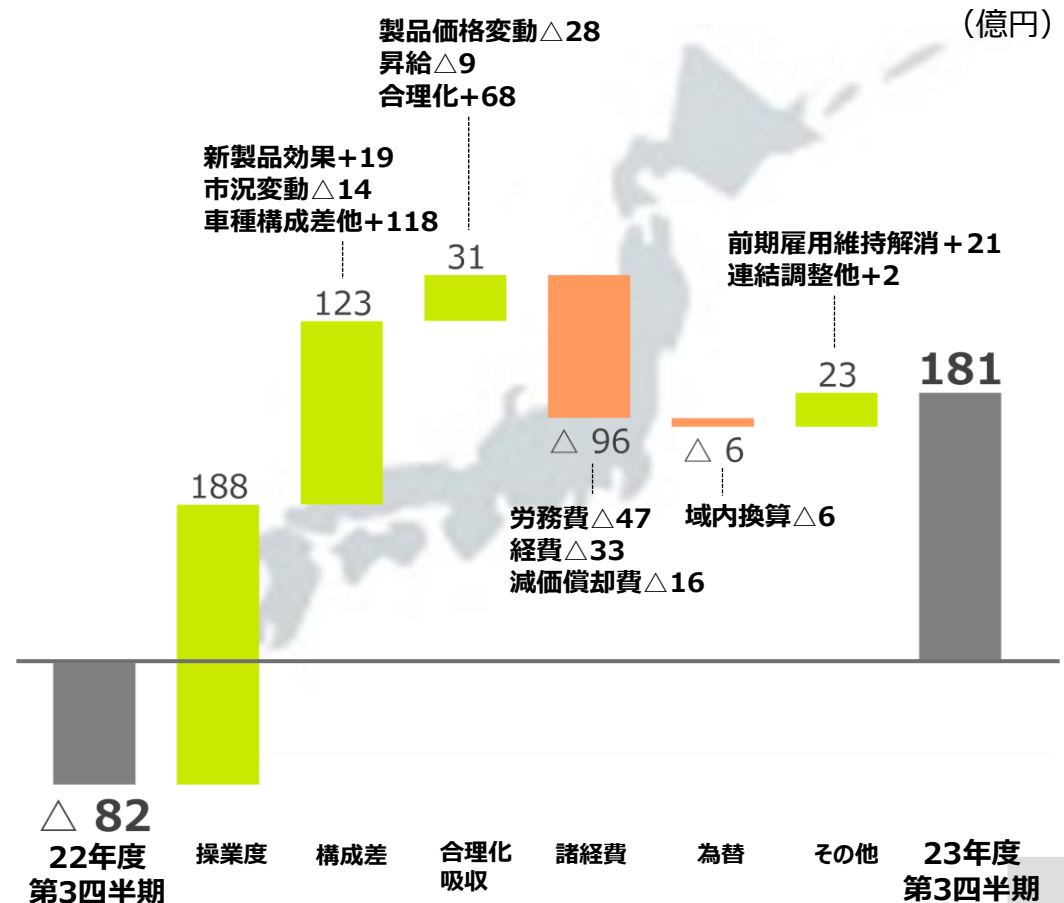
# 1-3) 2023年度 第3四半期 決算状況 日本 売上収益・営業利益

諸経費の増加はあるものの、SUV・MPV車種を中心とする増産効果や車種構成の変化などにより増益

## 台数・車種構成の変化



## 営業利益の増減解析



## 当期の経営成績

(億円)

	22年度3Q	23年度3Q	増減
売上収益	5,063	7,065	2,001
営業利益	△ 82	181	264
営業利益率	△ 1.6%	2.6%	-

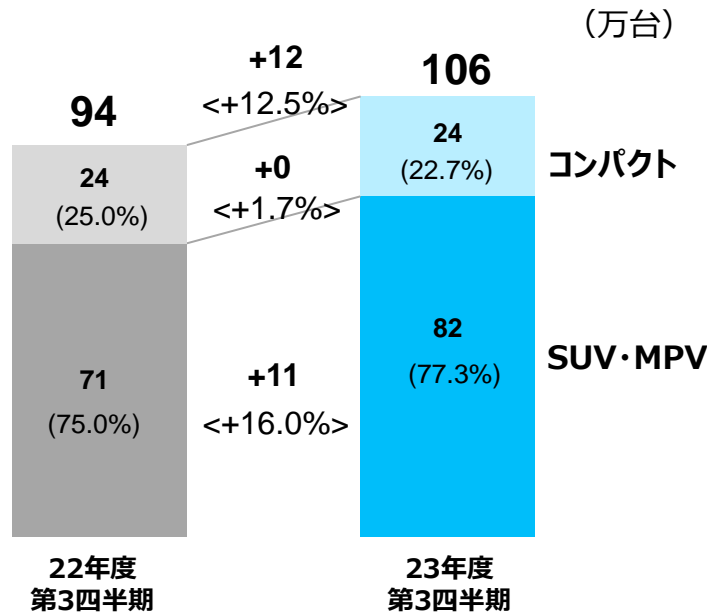
# スクリプト

- ◆次に、日本ですが、前期比で
- ◆台数は、  
部品供給問題が解消されるにつれて生産が安定したことにより、  
58万台増加の254万台となりました。
- ◆売上収益は2,001億円増収の7,065億円。
- ◆営業利益は、  
諸経費の増加はありますが、  
SUV・MPV車種を中心とする増産効果や車種構成の変化などにより  
264億円増益の181億円となりました。

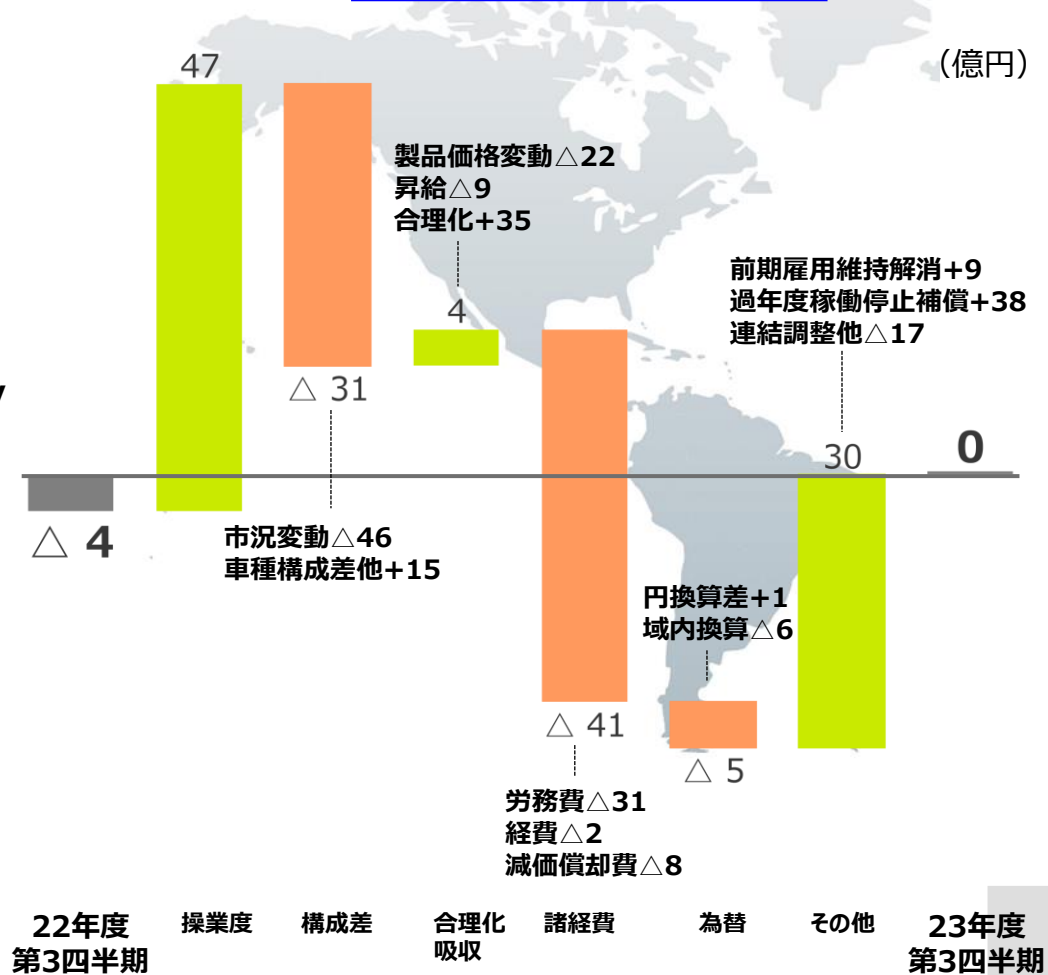
# 1-3) 2023年度 第3四半期 決算状況 北中南米 売上収益・営業利益

生産準備に伴う諸経費の増加や市況影響はあるものの、  
新車投入等による増産効果や営業努力などにより増益

## 台数・車種構成の変化



## 営業利益の増減解析



## 当期の経営成績

	22年度3Q	23年度3Q	増減
売上収益	2,848	3,468	619
営業利益	△ 4	0	4
営業利益率	△0.1%	0.0%	-

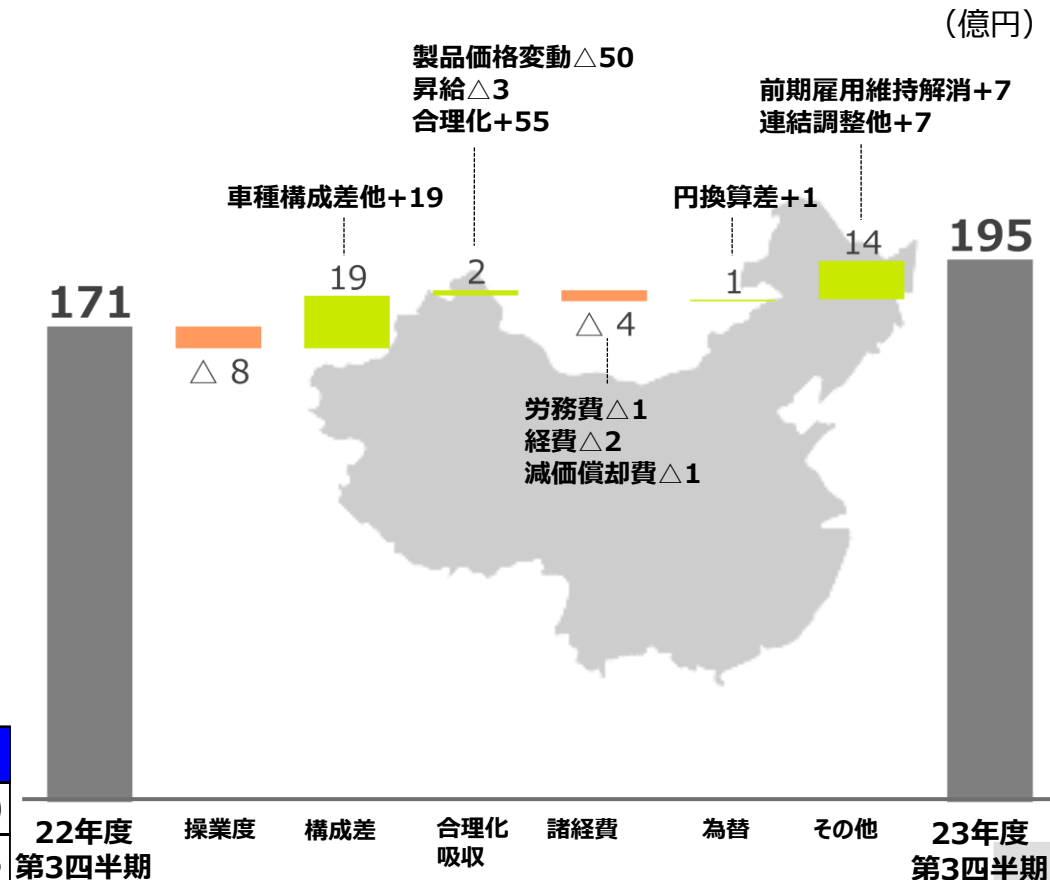
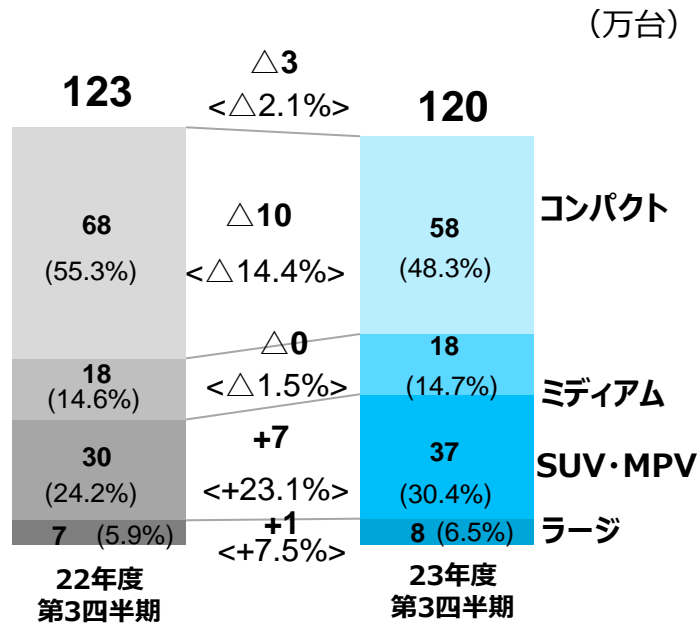
- ◆次に、北中南米ですが、前期比で
- ◆台数は12万台増加の106万台となりました。
- ◆売上収益は619億円増収の3,468億円。
- ◆営業利益は、  
生産準備に伴う諸経費の増加や市況影響はありますが、  
新車投入等による増産効果や営業努力などにより  
4億円増益の0億円となりました。

# 1-3) 2023年度 第3四半期 決算状況 中国 売上収益・営業利益

減産影響はあるものの、  
前期の新車投入による車種構成の変化などにより増益

## 台数・車種構成の変化

## 営業利益の増減解析



## 当期の経営成績

	22年度3Q	23年度3Q	増減
売上収益	1,897	1,927	29
営業利益	171	195	23
営業利益率	9.1%	10.2%	-

- ◆次に、中国ですが、前期比で
- ◆台数は3万台減少の120万台となりました。
- ◆売上収益は29億円増収の1,927億円。
- ◆営業利益は、  
減産影響はありますが、  
前期の新車投入による車種構成の変化などにより  
23億円増益の195億円となりました。

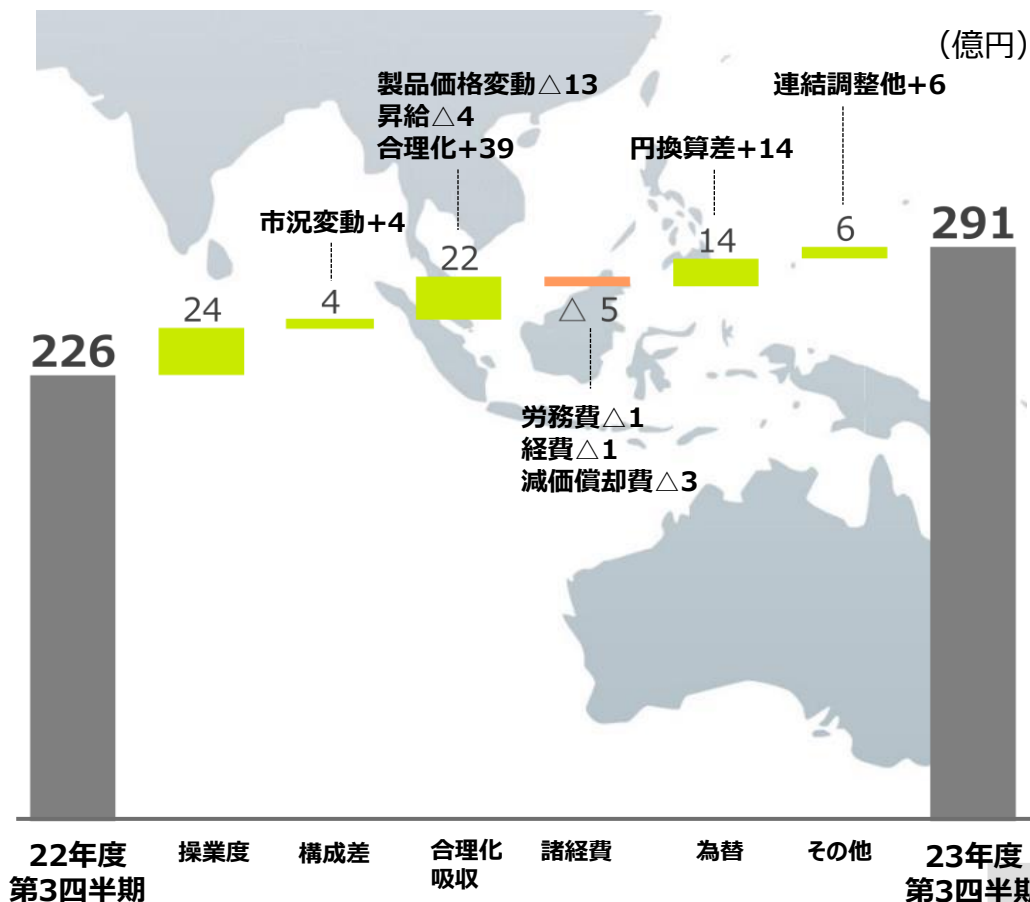
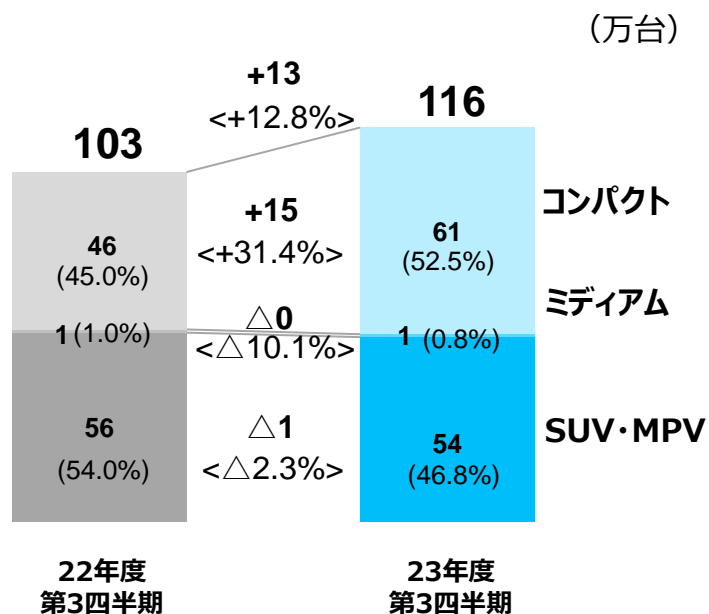


# 1-3) 2023年度 第3四半期 決算状況 アジア・セアニア 売上収益・営業利益

## インドネシア・インド拡販等による増産効果や合理化などにより増益

### 台数・車種構成の変化

### 営業利益の増減解析



### 当期の経営成績

(億円)

	22年度3Q	23年度3Q	増減
売上収益	1,857	2,076	218
営業利益	226	291	65
営業利益率	12.2%	14.1%	-

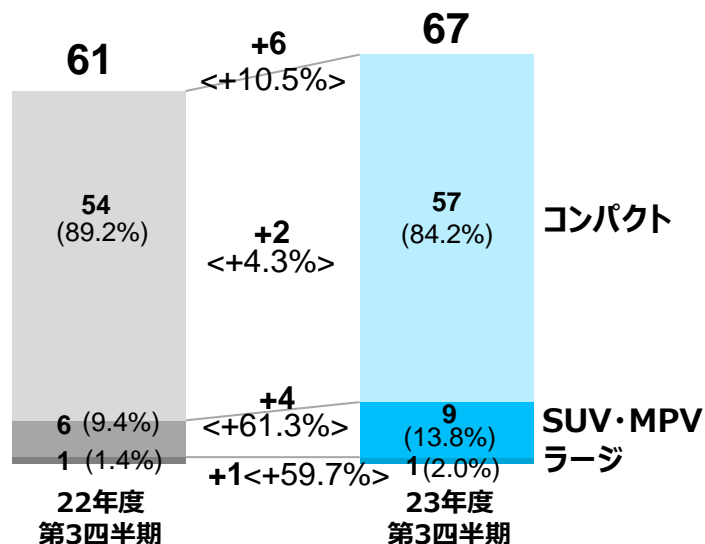
- ◆次に、アジア・オセアニアですが、前期比で
- ◆台数は13万台増加の116万台となりました。
- ◆売上収益は218億円増収の2,076億円。
- ◆営業利益は、  
インドネシア・インドでの拡販等による増産効果や合理化などにより  
65億円増益の291億円となりました。

# 1-3) 2023年度 第3四半期 決算状況 欧州・アフリカ 売上収益・営業利益

諸経費の増加はあるものの、  
増産効果や合理化に加え為替影響などにより増益

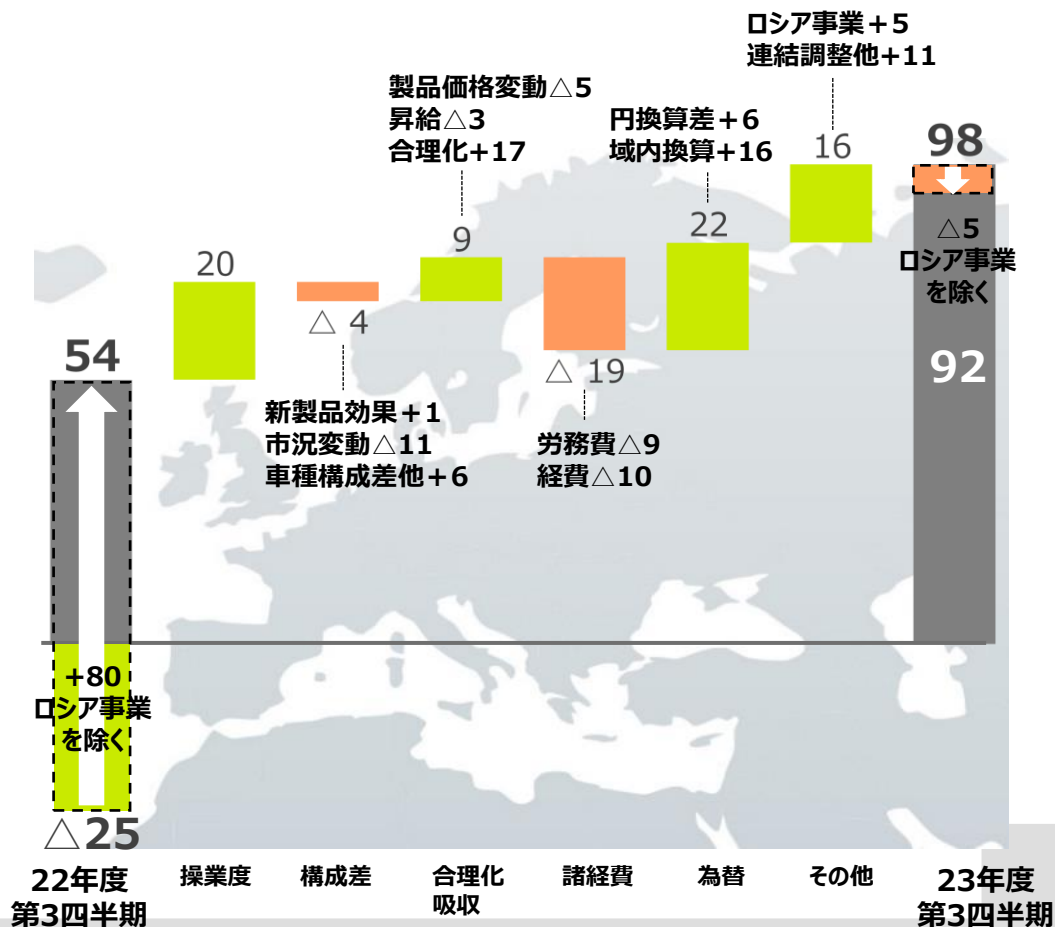
## 台数・車種構成の変化

(万台)



## 営業利益の増減解析

(億円)



## 当期の経営成績

(億円)

	22年度3Q	23年度3Q	増減
売上収益	786	1,003	217
営業利益	△25	98	123
営業利益率	△3.2%	9.8%	-

# スクリプト

- ◆次に、欧州・アフリカですが、前期比で
- ◆台数は6万台増加の67万台となりました。
- ◆売上収益は217億円増収の1,003億円。
- ◆営業利益は、  
諸経費の増加はありますが、  
増産効果や合理化に加え、ロシア事業の影響などにより  
123億円増益の98億円となりました。

# 目次

1. 2023年度第3四半期 決算状況

**2. 2023年度 通期業績予想**

3. 参考情報

◆続いて、2023年度の業績予想についてご説明いたします。

## 2-1) 2023年度 通期業績予想 連結決算概要

(億円)

	22年度 通期実績		23年度 通期予想		増減		23年度通期予想 (前回公表)	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上収益	16,040	100.0%	19,700	100.0%	3,659	22.8%	19,700	100.0%
営業利益	476	3.0%	930	4.7%	453	95.1%	930	4.7%
税引前利益	522	3.3%	900	4.6%	377	72.1%	900	4.6%
当期利益※1	146	0.9%	※2 590	3.0%	443	301.9%	590	3.0%

※1 親会社の所有者に帰属する当期利益

※2 繰延税金資産計上の影響+89含む

1株当たり当期利益		78円57銭	315円76銭	-	315円76銭
為替レート	USドル	135円	143円	+ 8円	141円
	1-0	141円	154円	+ 13円	152円

### 売上収益

急速にBEV化が進む中国での減産はあるものの、日本・米州での増産やアジア・オセアニアでの拡販などにより増収の見込み

### 営業利益

将来に向けた先行投資を含む諸経費の増加はあるものの、増産効果や新製品効果に加え、車種構成の変化などにより増益の見込み

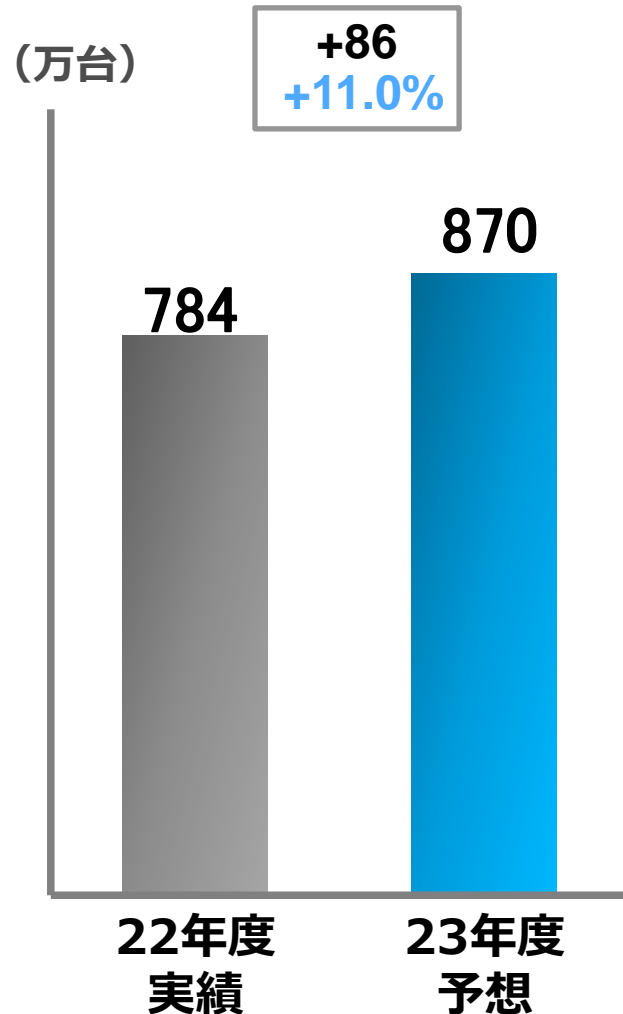
# スクリプト

- ◆売上収益は、前期比3,659億円増収の1兆9,700億円と予想しております。
- ◆営業利益は、前期比453億円増益の930億円。
- ◆税引前利益は、前期比377億円増益の900億円。
- ◆親会社の所有者に帰属する当期利益は、前期比443億円増益の590億円をそれぞれ予想しております。
- ◆為替レートは、1ドル143円、1ユーロ154円を前提としております。

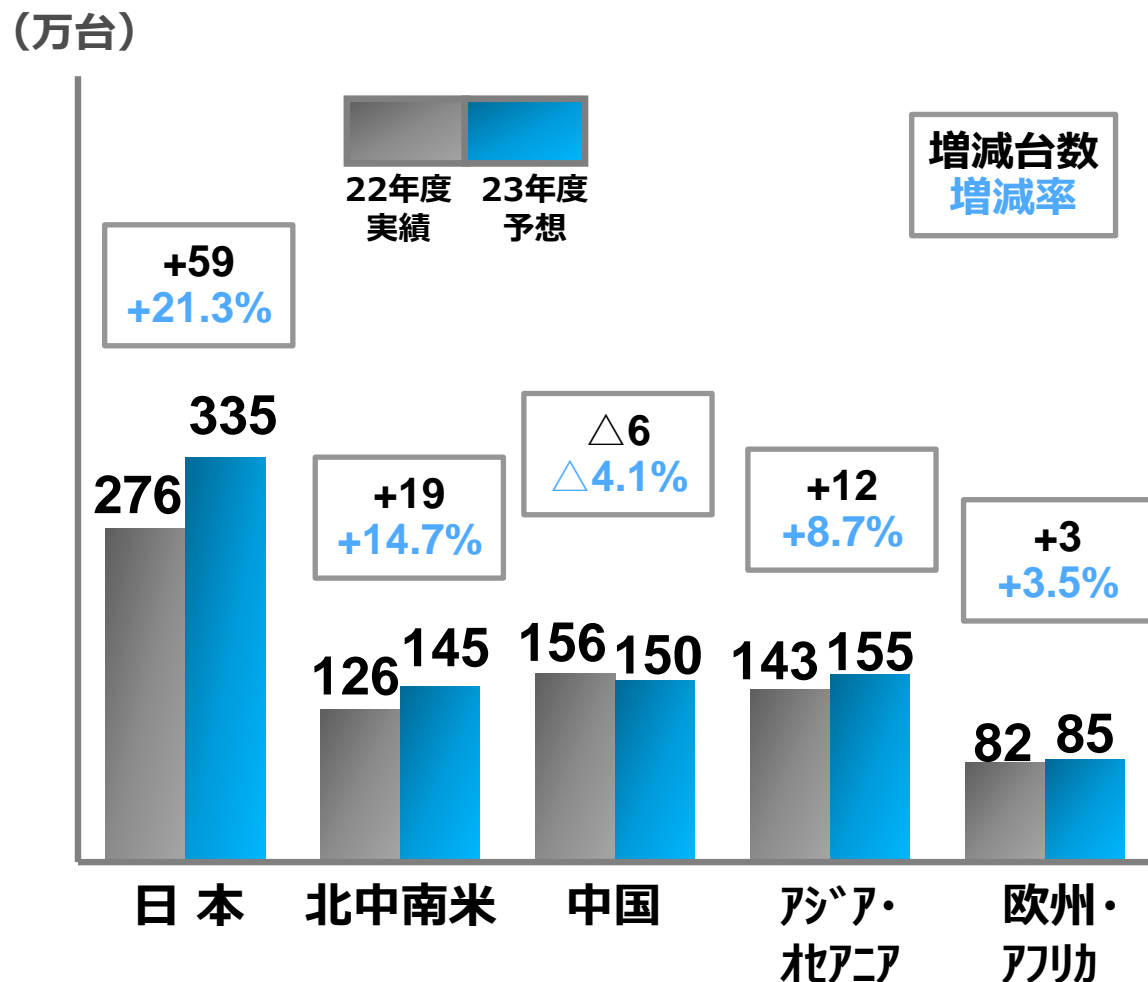


## 2-2) 2023年度 通期業績予想 地域別シート生産台数

### 連結全体



### セグメント別



# スクリプト

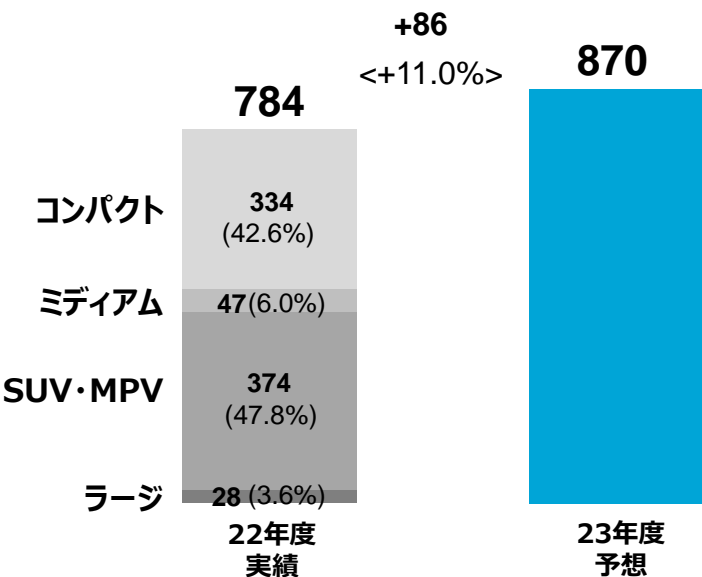
- ◆次に、シート生産台数ですが、  
連結全体では、前期比86万台増加の870万台と  
予想しております。
  
- ◆地域別は、ご覧の通りとなっておりますが、  
詳細は、地域別のページにてご説明いたします。

## 2-3) 2023年度 通期業績予想 連結 売上収益・営業利益

将来に向けた先行投資を含む諸経費の増加はあるものの、増産効果や新製品効果に加え、車種構成の変化などにより増益の見込み

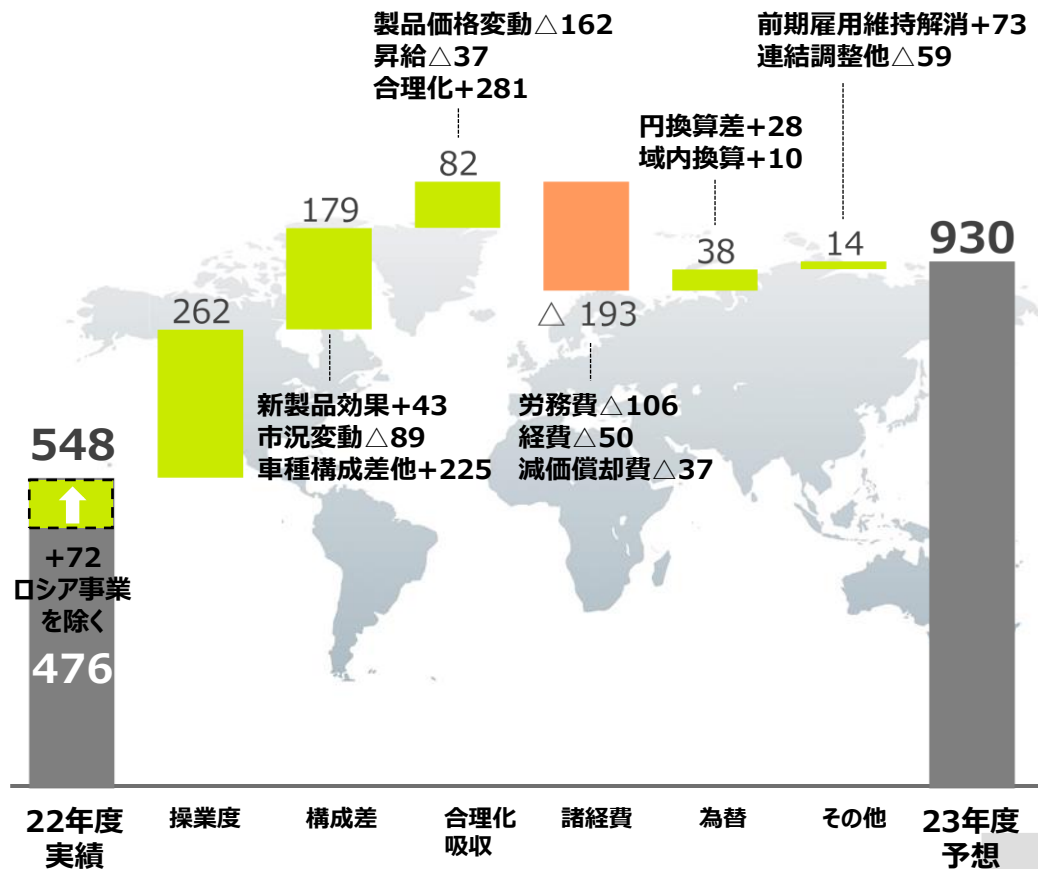
### 台数・車種構成の変化

(万台)



### 営業利益の増減解析

(億円)



### 当期の経営成績

(億円)

	22年度実績	23年度予想	増減
売上収益	16,040	19,700	3,659
営業利益	476	930	453
営業利益率	3.0%	4.7%	-

# スクリプト

- ◆次に、連結の売上収益・営業利益についてご説明いたします。
- ◆台数は前期比86万台増加の870万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、前期比3,659億円増収の1兆9,700億円。
- ◆営業利益は、  
将来に向けた先行投資を含む諸経費の増加はありますが、  
増産効果や新製品効果に加え、車種構成の変化などにより  
前期比453億円増益の930億円を想定しております。

## 2-3) 2023年度 通期業績予想 前回公表時との比較

### 営業利益 増減分析

(億円)

	前回公表	今回公表	計	増減	
				社内努力	環境変化
22年度実績	ロシア事業 を除く 548	548	-	-	-
操業度	328	262	△66		△66
構成差	113	179	+66	<b>+65</b>	+1
合理化吸収	109	82	△27	△10	△17
諸経費	△178	△193	△15	△15	
為替	22	38	+16		+16
その他	△12	14	+26		+26
23年度予想	930	930	-	<b>+40</b>	△40

# スクリプト

- ◆次に、前回公表時との比較についてご説明いたします。
- ◆前回公表時と比べ、日本・アジア・欧州アフリカでの減産等の外部環境変化を見込んでおります。
- ◆一方で、営業努力や諸経費の効率化に加え、下期から連結に加わりました子会社のシナジー効果などにより、営業利益は前回公表値据置きとさせていただきました。

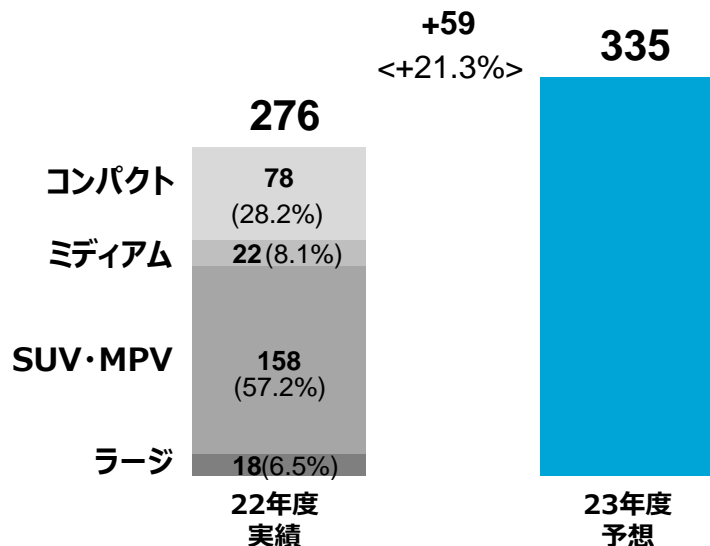
## 2-4) 2023年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

### 日本

諸経費の増加や前年度移転価格税制調整金の影響はあるものの、増産効果や車種構成の変化などにより増益の見込み

#### 台数・車種構成の変化

(万台)



#### 当期の経営成績

(億円)

	22年度実績	23年度予想	増減
売上収益	7,329	9,500	2,170
営業利益	(△54) 116	230	(283) 113
営業利益率	1.6%	2.4%	-

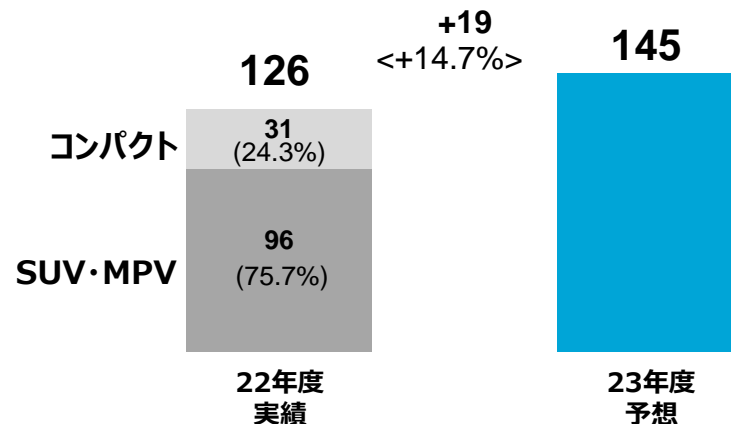
( )内  
APA除き

### 北中南米

諸経費の増加や市況高騰などの減益はあるものの、新車投入等による増産効果や車種構成の変化などにより増益の見込み

#### 台数・車種構成の変化

(万台)



#### 当期の経営成績

(億円)

	22年度実績	23年度予想	増減
売上収益	3,887	4,800	912
営業利益	△11	20	31
営業利益率	△0.3%	0.4%	-

# スクリプト

- ◆次に、地域別の業績予想をご説明いたします。
- ◆まず日本ですが、前期比で  
台数は59万台増加の335万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、2,170億円増収の9,500億円。
- ◆営業利益は、前年度 移転価格税制調整金の影響を除きますと、  
諸経費の増加はありますが、増産効果や車種構成の変化などにより  
283億円増益の230億円となる見込みです。
  
- ◆次に、北中南米ですが、前期比で  
台数は19万台増加の145万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、912億円増収の4,800億円。
- ◆営業利益は、諸経費の増加や市況高騰影響などによる減益はありますが、  
新車投入等による増産効果や車種構成の変化などにより  
31億円増益の20億円となる見込みです。

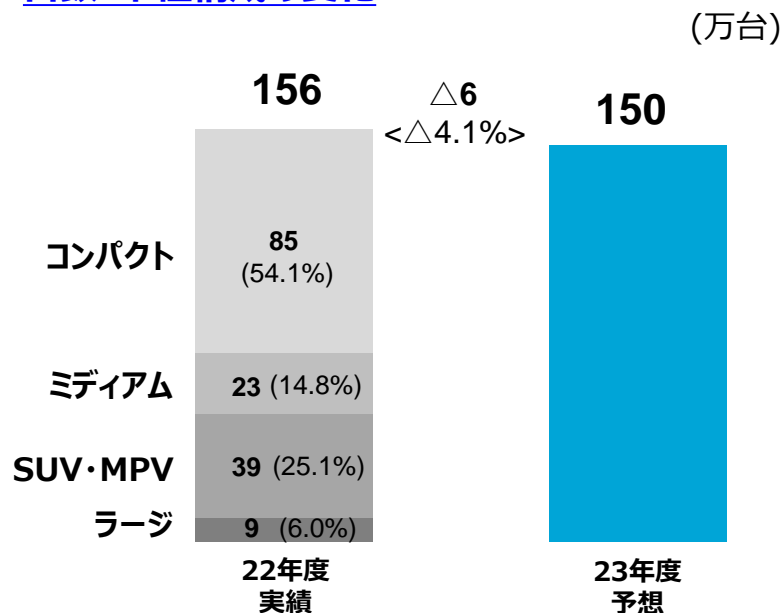


## 2-4) 2023年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

### 中国

急速なBEV化による減産影響などにより、減益の見込み

#### 台数・車種構成の変化



#### 当期の経営成績

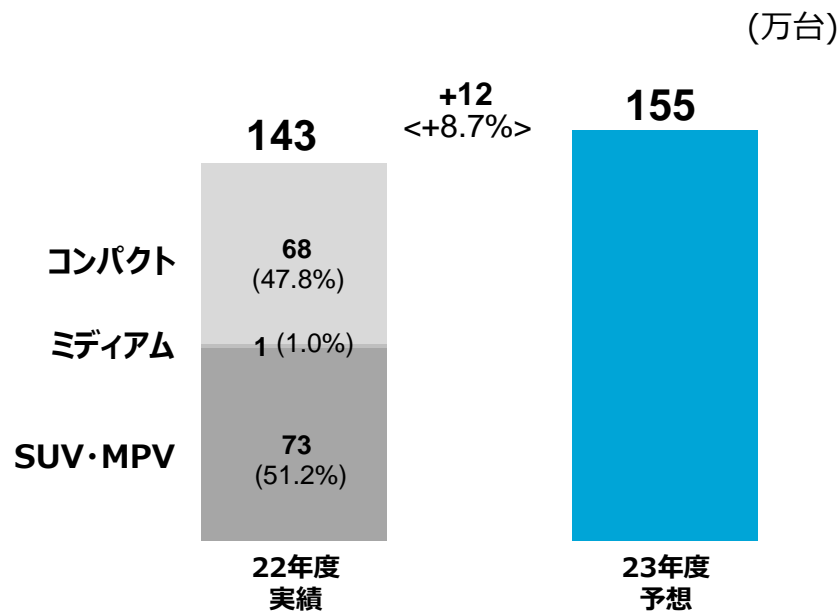
(億円)

	22年度実績	23年度予想	増減
売上収益	2,446	2,400	△ 46
営業利益	212	200	△ 12
営業利益率	8.7%	8.3%	-

### アジア・セアニア

インドネシア・インドでの拡販等による増産効果に加え、前年度移転価格税制調整金の影響などにより増益の見込み

#### 台数・車種構成の変化



#### 当期の経営成績

(億円)

	22年度実績	23年度予想	増減
売上収益	2,496	2,800	303
営業利益	(310) 140	370	(59) 229
営業利益率	5.6%	13.2%	-

( )内  
APA除き

# スクリプト

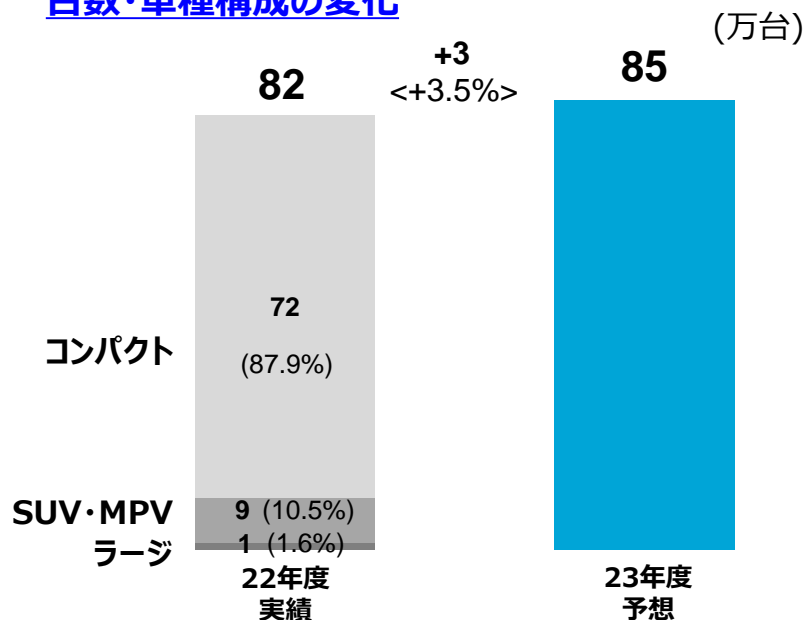
- ◆次に、中国ですが、前期比で台数は6万台減少の150万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、46億円減収の2,400億円。
- ◆営業利益は、急速なBEV化による減産影響などにより12億円減益の200億円となる見込みです。
  
- ◆次に、アジア・オセアニアですが、前期比で台数は12万台増加の155万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、303億円増収の2,800億円。
- ◆営業利益は、前年度 移転価格税制調整金の影響を除きますと、インドネシア・インドでの拡販による増産効果などにより59億円増益の370億円となる見込みです。

## 2-4) 2023年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

### 欧州・アフリカ

市況高騰影響や諸経費の増加などの減益はあるものの、増産効果に加え前年度ロシア事業の影響により増益の見込み

#### 台数・車種構成の変化



#### 当期の経営成績

(億円)

	22年度実績	23年度予想	増減
売上収益	1,082	1,300	217
営業利益	(70)19	110	(39)90
営業利益率	1.8%	8.5%	-

( )内 ロシア事業除く

# スクリプト

- ◆次に、欧州・アフリカですが、前期比で台数は3万台増加の85万台となる見通しです。
- ◆売上収益は、217億円増収の1,300億円。
- ◆営業利益は、前年度ロシア事業を除きますと、市況高騰影響や諸経費の増加などによる減益はありますが、増産効果などにより39億円増益の110億円となる見込みです。

## 2-5) 2023年度 通期業績予想 地域別・上下別

### 売上収益

(億円)

	上期	下期	通期
日本	4,624	4,875	9,500
北中南米	2,344	2,455	4,800
中国	1,228	1,171	2,400
アジア・オセアニア	1,346	1,453	2,800
欧州・アフリカ	644	655	1,300
連結全体	9,640	10,059	19,700

### 営業利益

(億円)

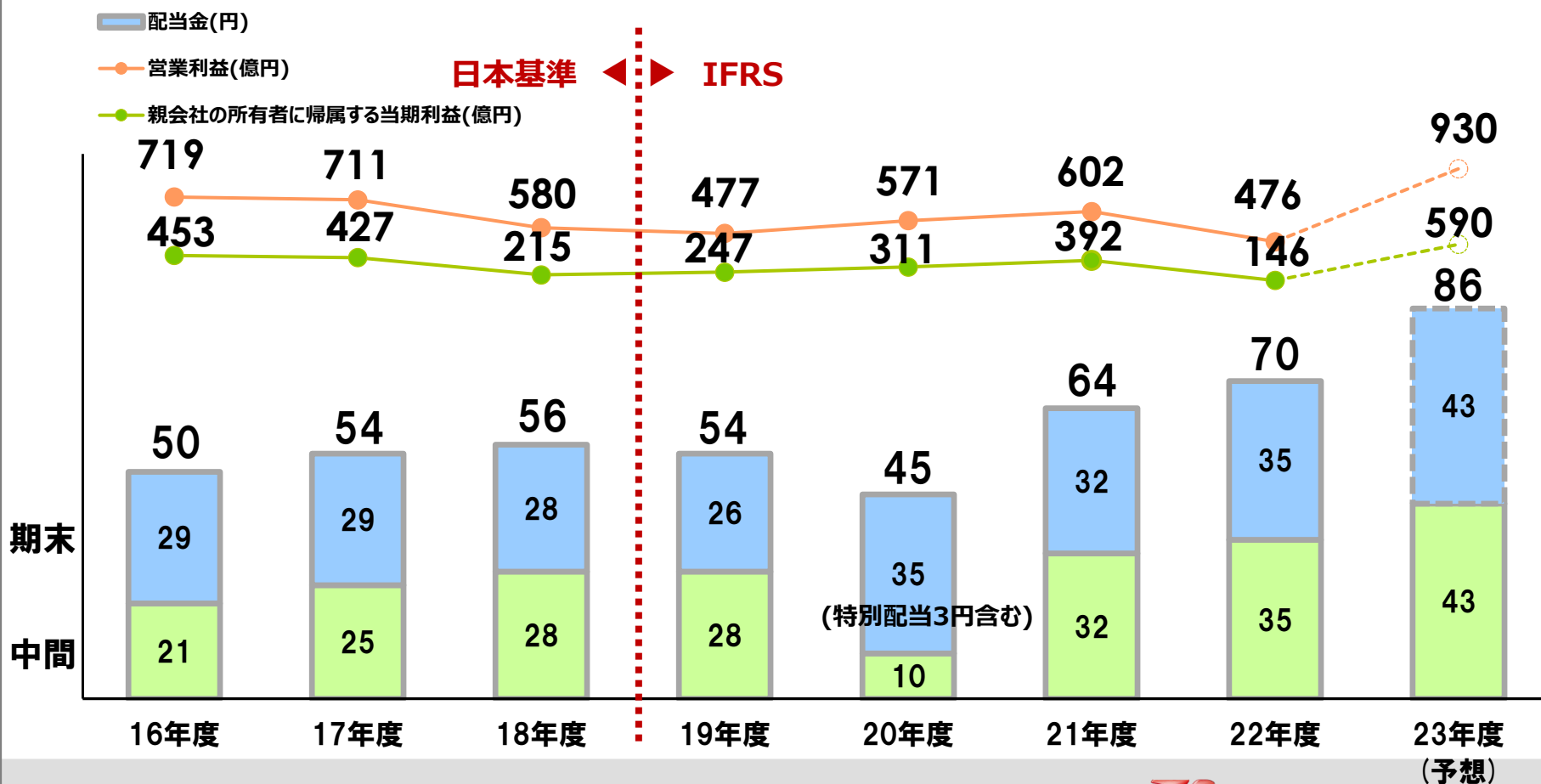
	上期		下期		通期	
日本	132	2.9%	97	2.0%	230	2.4%
北中南米	13	0.6%	6	0.3%	20	0.4%
中国	112	9.1%	87	7.5%	200	8.3%
アジア・オセアニア	177	13.2%	192	13.3%	370	13.2%
欧州・アフリカ	60	9.3%	49	7.6%	110	8.5%
連結全体	495	5.1%	434	4.3%	930	4.7%

- ◆なお、上期・下期の売上収益・営業利益につきましてはご覧いただいた通りです。

## 2-6) 2023年度 通期業績予想 株主還元

- 前回公表と同様の年間86円を予定(中間43円/期末43円)
- 今後の連結業績などを総合的に勘案し決定

### 配当金および営業利益、当期利益の推移



◆次に、配当金でございますが、23年度につきましては株主の皆様への還元として、前回公表据え置きの前年比16円増配の年間86円とさせていただく予定です。

今後も長期安定的な配当継続を基本に連結業績などを総合的に勘案し、決定してまいります。



## 2-6) 2023年度 通期業績予想 株主還元

2030年中期経営計画 キャッシュ・アロケーションの方針に基づき、株主還元充実・資本効率向上を図るため、自己株式取得を決定

### 【自己株式取得の内容】

取得株式	:	当社普通株式
株式数	:	850万株(上限)
金額	:	200億円(上限)
取得期間	:	2024年2月5日～2024年2月29日

# スクリプト

- ◆加えて、この度、2030年中期経営計画でご説明しましたキャッシュ・アロケーションの方針に基づき、株主還元充実と資本効率向上の一環として、ご覧いただいた内容で自己株式取得を決定いたしましたことをお知らせ申し上げます。

### 【第3四半期実績】

- ・前回公表に対し、減産の中でも**営業努力や固定費効率化などの社内努力**により営業利益は増益

### 【第4四半期以降の見通し】

- ・中国や日本での減産といった**足元の環境変化に対し柔軟に対応しつつ**新規OEMへの拡販や競争力強化など**将来に向けた先行投資を効率的に実施**
- ・「**全社を挙げた収益競争力強化活動**」と「**成長分野への投資**」の両輪を確実に実施することで、**中期経営計画の目標達成**に繋げる

# スクリプト

- ◆最後に、当第3四半期決算を総括させていただきます。
- ◆当第3四半期におきましては、  
前回公表に対して、日本や中国での減産はありましたが、  
営業努力や諸経費効率化などの社内努力により  
営業利益は増益となりました。
- ◆第4四半期以降につきましては、  
客先の減産といった足元の外部環境変化に対し柔軟に対応しつつ、  
新規OEMへの拡販対応や競争力強化などの  
将来に向けた先行投資については、計画通り実施してまいります。
- ◆今後も、全社を挙げた収益競争力強化活動と、成長分野への投資の  
両輪を確実に実施することで、中期経営計画でご説明しました  
成長シナリオの実現を目指してまいります。

# スクリプト

- ◆以上をもちまして、2023年度第3四半期決算の決算説明を終了させていただきます。ありがとうございました。

# 目次

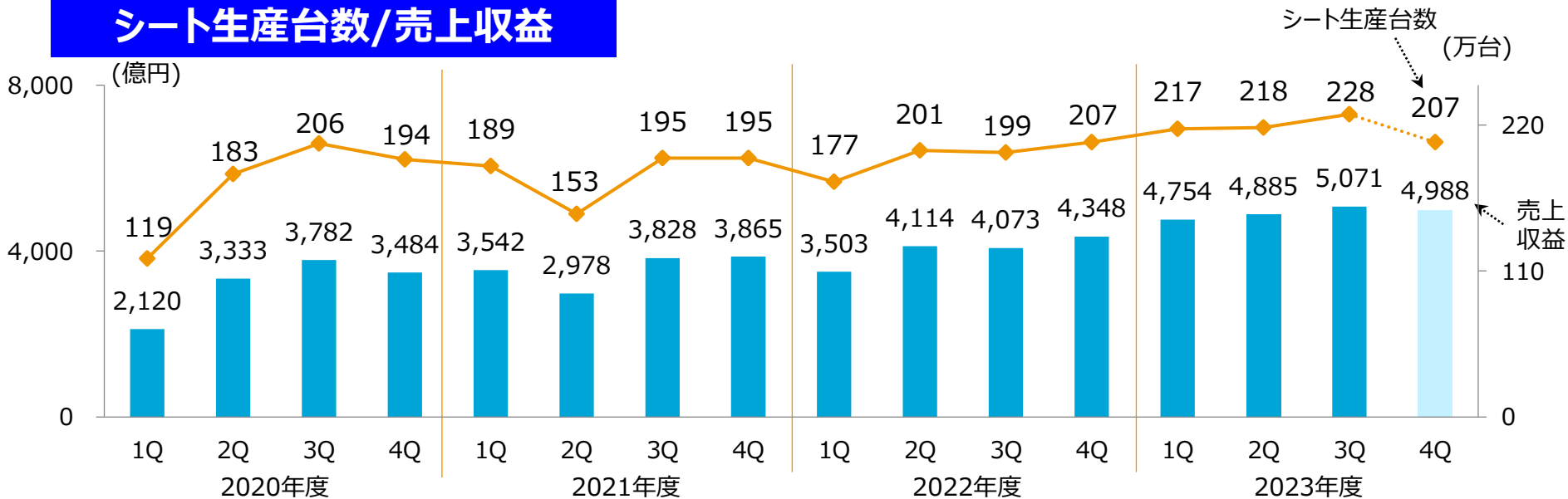
1. 2023年度第3四半期 決算状況

2. 2023年度 通期業績予想

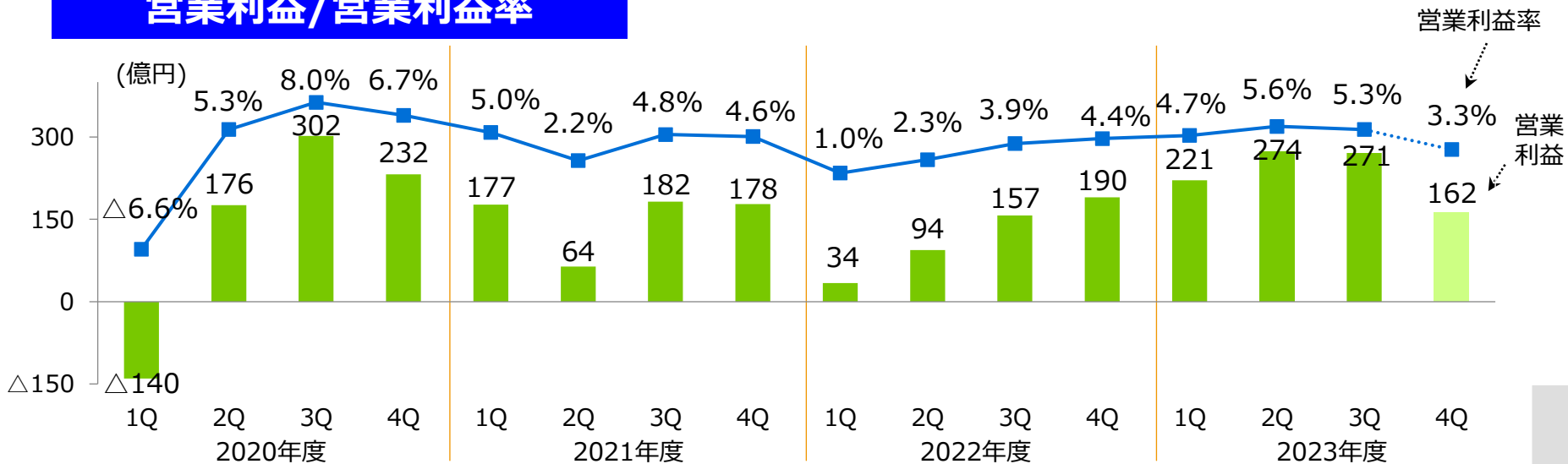
**3. 参考情報**

# 参考1) 四半期推移 連結 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

## シート生産台数/売上収益

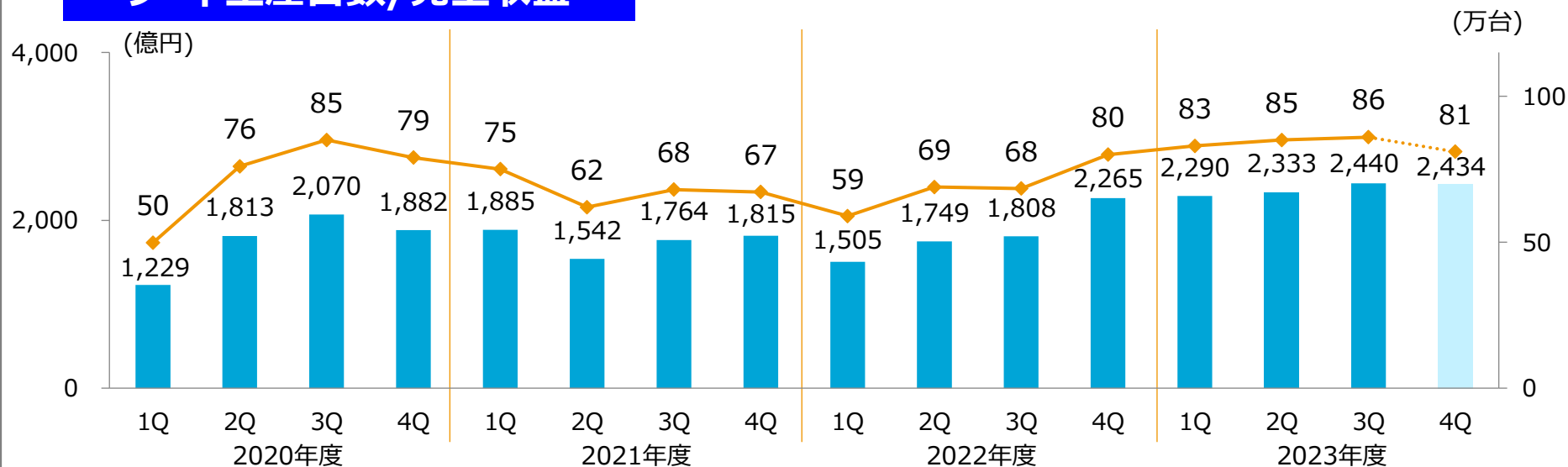


## 営業利益/営業利益率

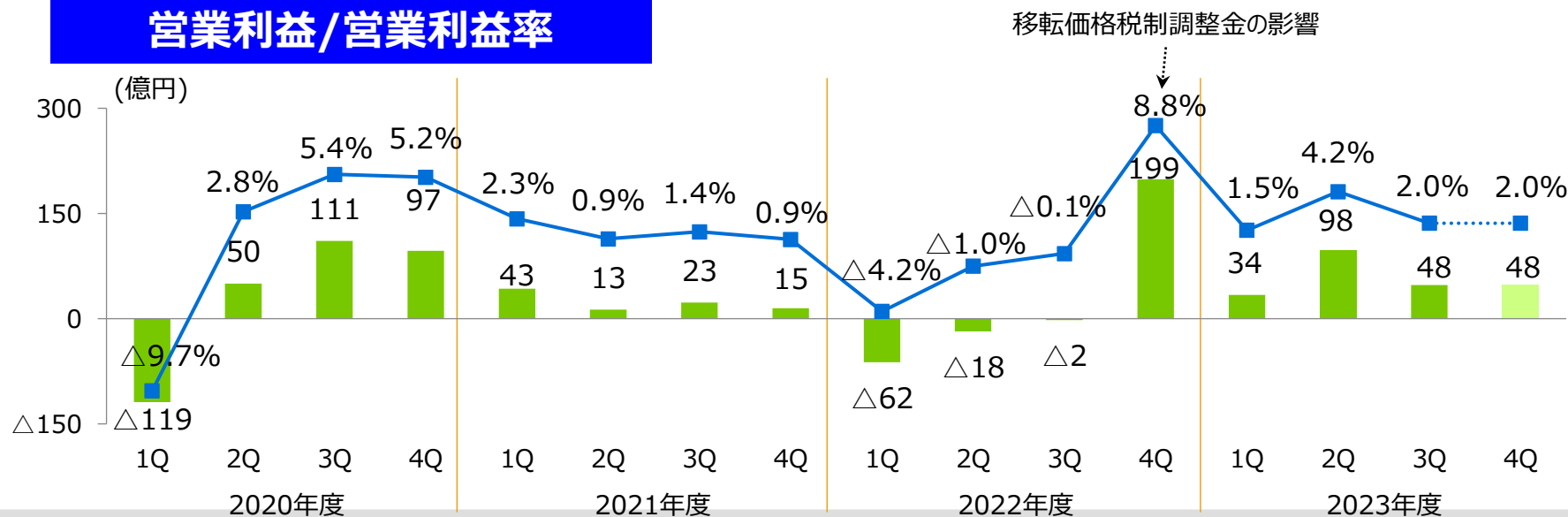


# 参考2) 四半期推移 日本 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

## シート生産台数/売上収益



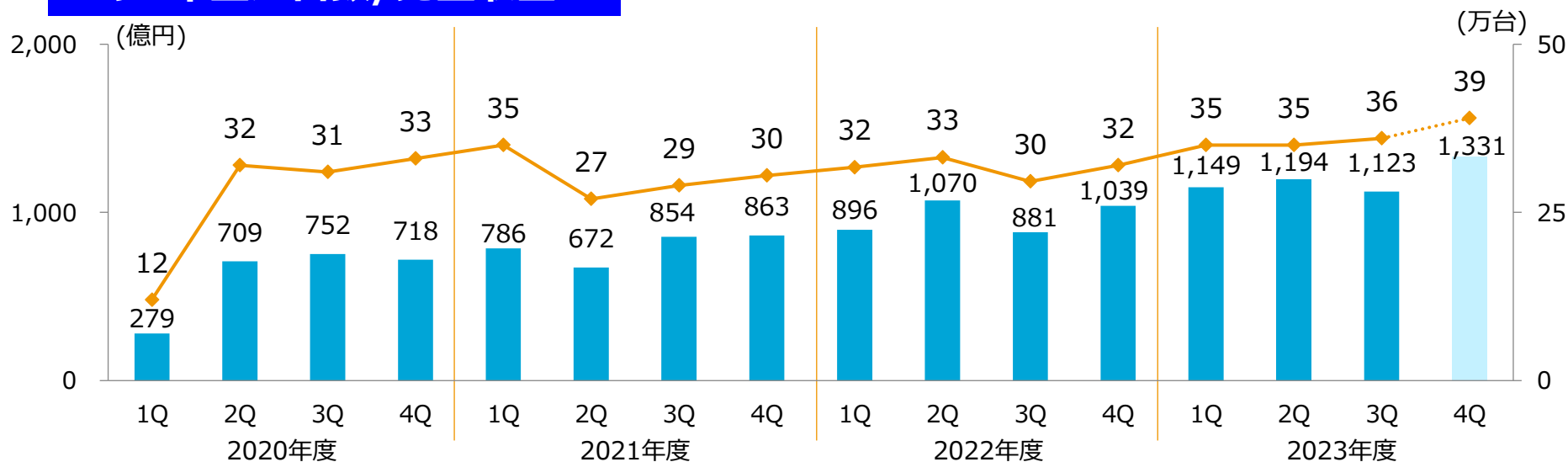
## 営業利益/営業利益率



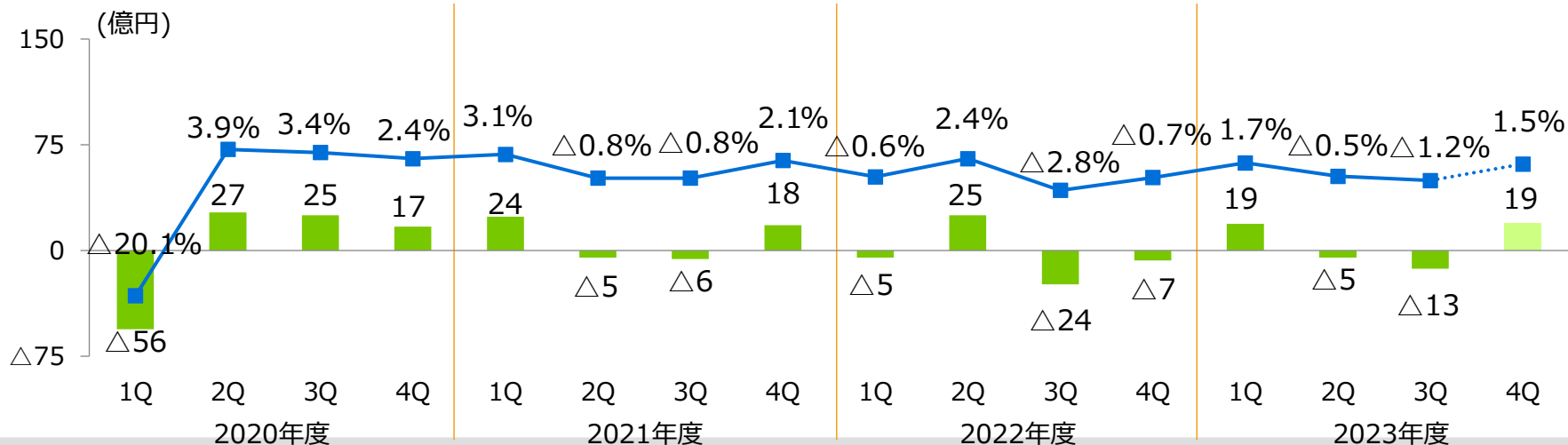


# 参考3) 四半期推移 北中南米 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

## シート生産台数/売上収益

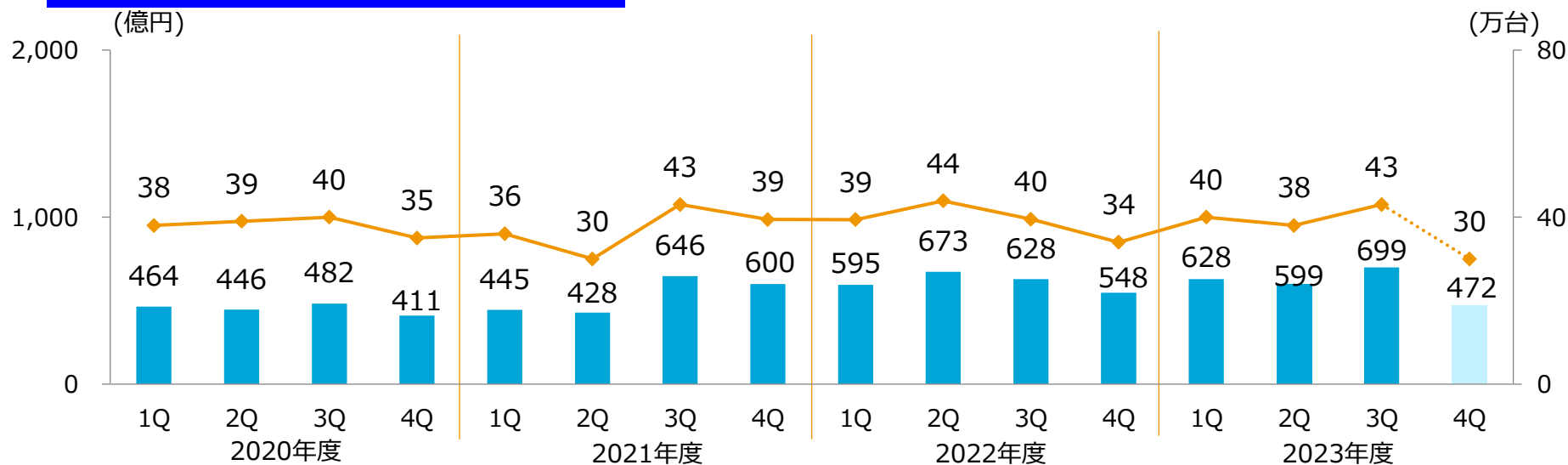


## 営業利益/営業利益率

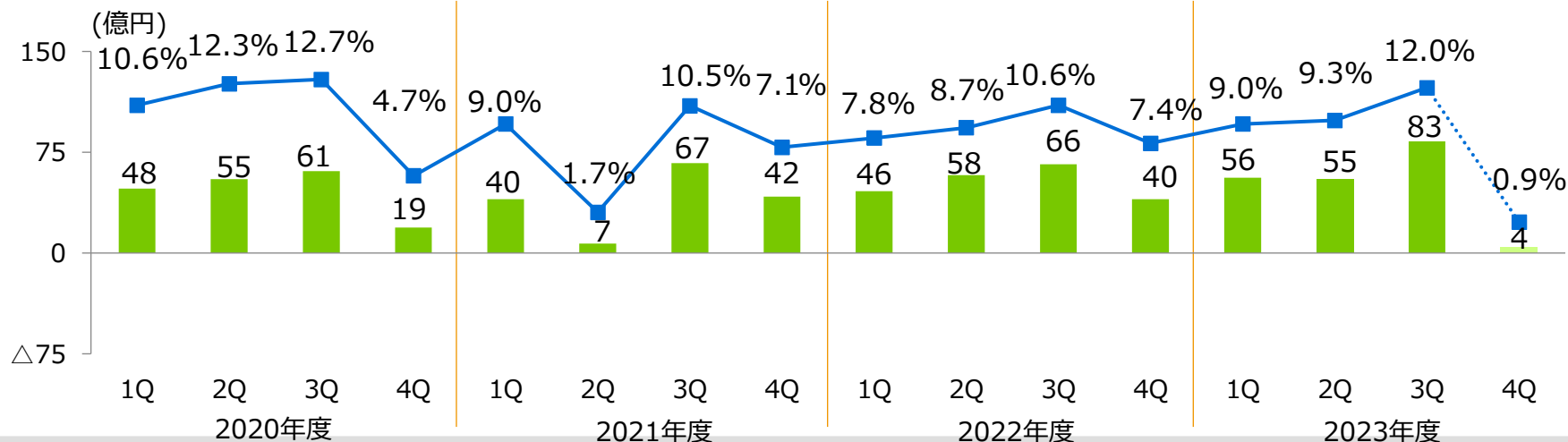


# 参考4) 四半期推移 中国 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

## シート生産台数/売上収益

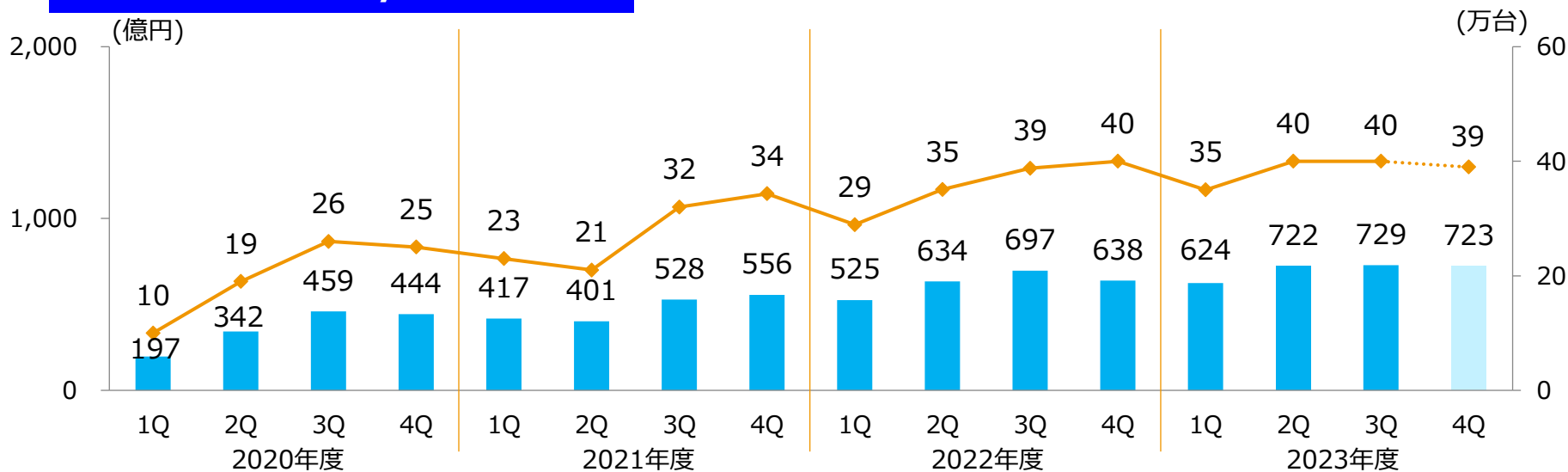


## 営業利益/営業利益率

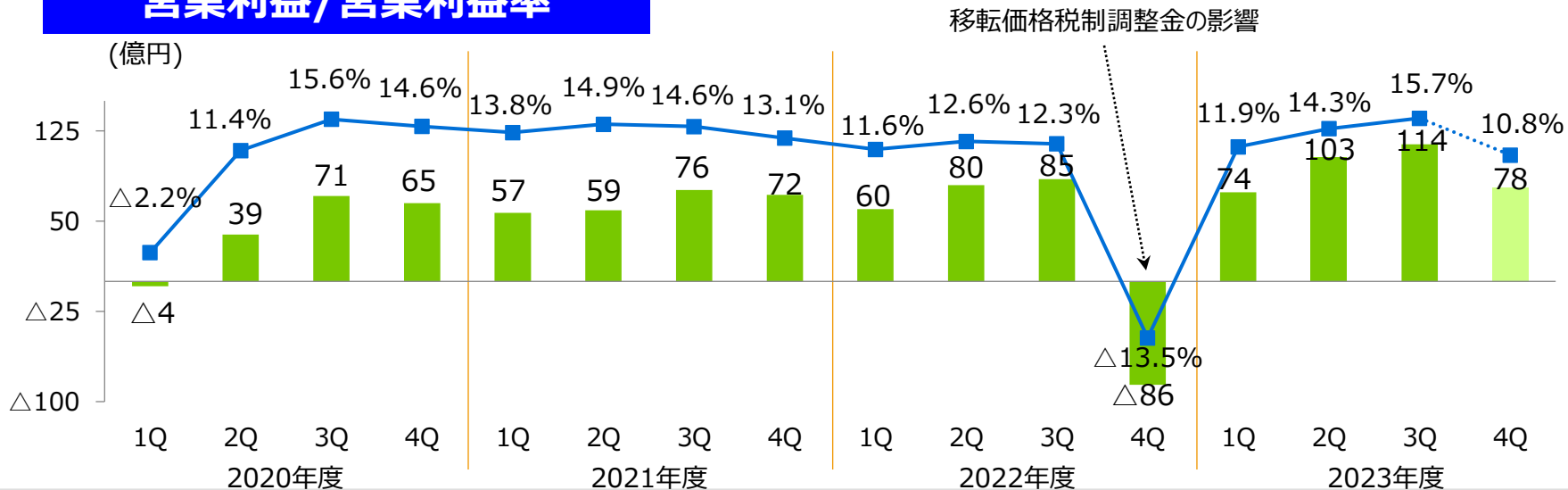


# 参考5) 四半期推移 アジア・北アニア 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

## シート生産台数/売上収益

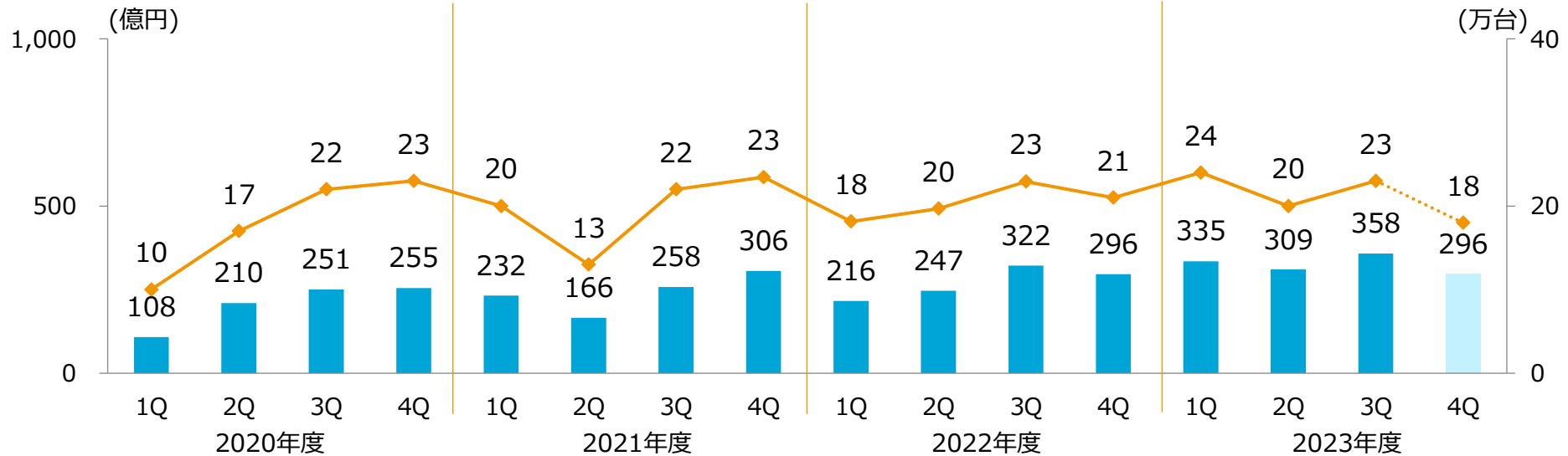


## 営業利益/営業利益率

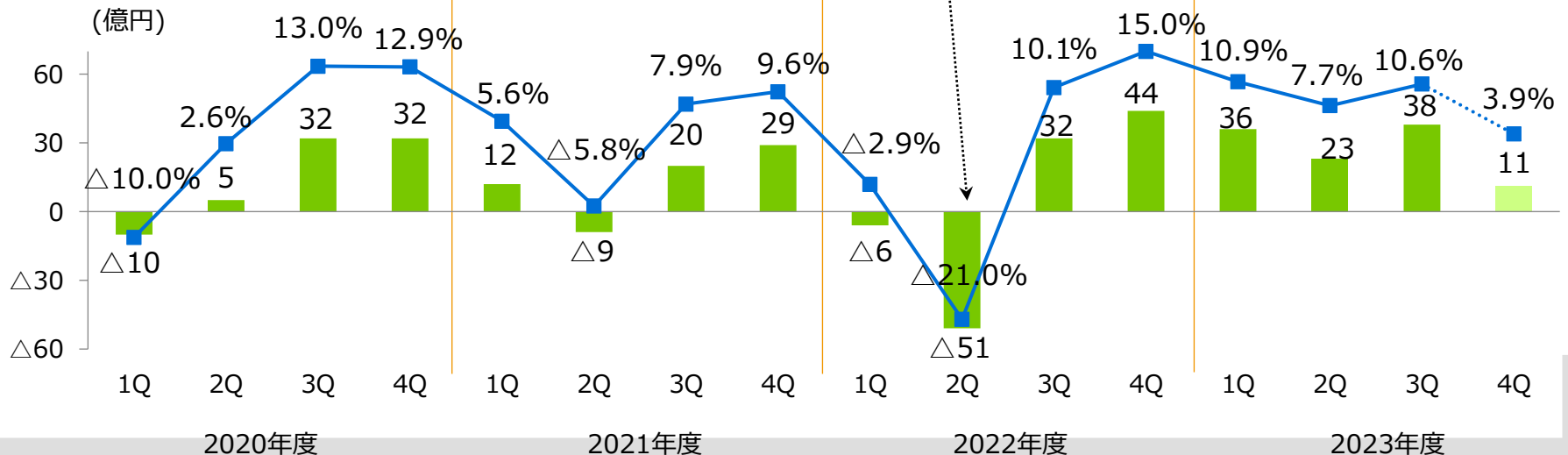


# 参考6) 四半期推移 欧州・アフリカ 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

## シート生産台数/売上収益



## 営業利益/営業利益率





**<注意事項>**

**本資料に記載されている将来に関する業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想値であり、不確実性やリスクを含んでおります。**

**そのため 実際の結果は様々な要因によって業績予想と異なる可能性があります。**